

【中2数学 | 連立方程式】

くだもの屋さんが、仕入れた 210 個のみかんを販売するため、1 個も余らないように、みかんを 4 個入れた袋と 6 個入れた袋をそれぞれ何袋かつくった。このとき、6 個入れた袋の数は、4 個入れた袋の数の 2 倍より 3 袋多くなった。4 個入れた袋と 6 個入れた袋は、それぞれ何袋できたか。

4 個入れた袋の数を x 袋、6 個入れた袋の数を y 袋として方程式をつくり、求めなさい。

《北海道》

1個も余らないよう袋をつくったあとのみかんの数について

$$4x + 6y = 210 \dots ①$$

また、6個の袋は4個の袋の2倍より3袋多いことから、袋の数について

$$y = 2x + 3 \dots ②$$

②を①に代入

$$4x + 6(2x + 3) = 210$$

$$4x + 12x + 18 = 210$$

$$16x = 192$$

$$x = 12$$

$$x = 12 \text{ を } ② \text{ に代入し}$$

$$y = 2 \times 12 + 3$$

$$= 27$$

よって、4個の袋は12袋、6個の袋は27袋できた。

